

## 市立奈良病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床試験を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	女性に生じた早期食道扁平上皮癌の背景・特徴の検討
当院の研究責任者	所 属：消化器肝臓病センター 消化器内科 責任者：北村陽子
他の研究機関および各施設の研究責任者	
本研究の目的	<p>背景：食道扁平上皮癌（Esophageal Squamous Cell Carcinoma：ESCC）は、飲酒・喫煙が主要な危険因子で男性に多く生じる特徴がある。そのためESCCの拾い上げにはリスクの層別化を行い、危険群を特にしっかり観察を行う。しかし稀ではあるが女性や、非飲酒・非喫煙の危険因子を認めない症例にもESCCが生じる。女性に生じるESCCは、中部食道後壁に存在する白色調で縦長病変のイメージがあるが、詳細が検討された報告はない。</p> <p>目的：女性に生じた食道癌の背景・特徴を、喫煙と飲酒の危険因子の有無別に検討し、検査が必要な方を推定できるかを検討する。</p>
調査データの該当期間	2012年11月から2019年12月
本研究の対象及び方法 (使用する試料等)	食道の内視鏡治療をされた方の、内視鏡画像・病理組織画像や臨床データを後方視的に検討する。
試料・情報の 他の機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	匿名化し個人を同定できないように行う。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	TEL：0742-24-1251 担当者：北村陽子